

有珠山

○現在の有珠山は「静穏」か？

2000年の噴火は2000年8月に見られた火口域隆起→沈降への変化をもって終息し、その後は余効変動期から静穏期にむかっていると考えられている。しかし、その一方で浅部での地震活動度は1982年以降の静穏期に比べて高い状態が続いており、M1~2クラスの地震も散発している。1982年の活動終息後の地震活動が単調に低下したのに対し、2000年の活動終息後の地震活動は噴火前のレベルまで低下せず、ここ数年は増加する傾向が見られる。

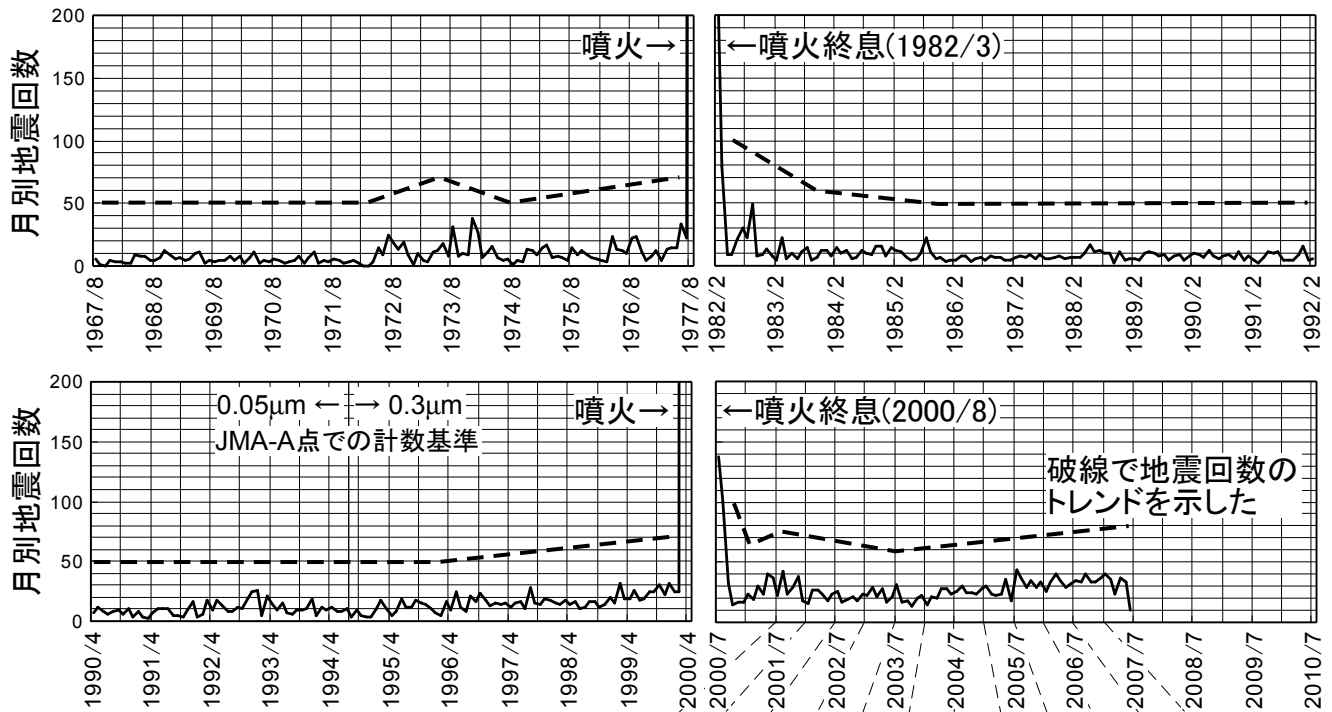
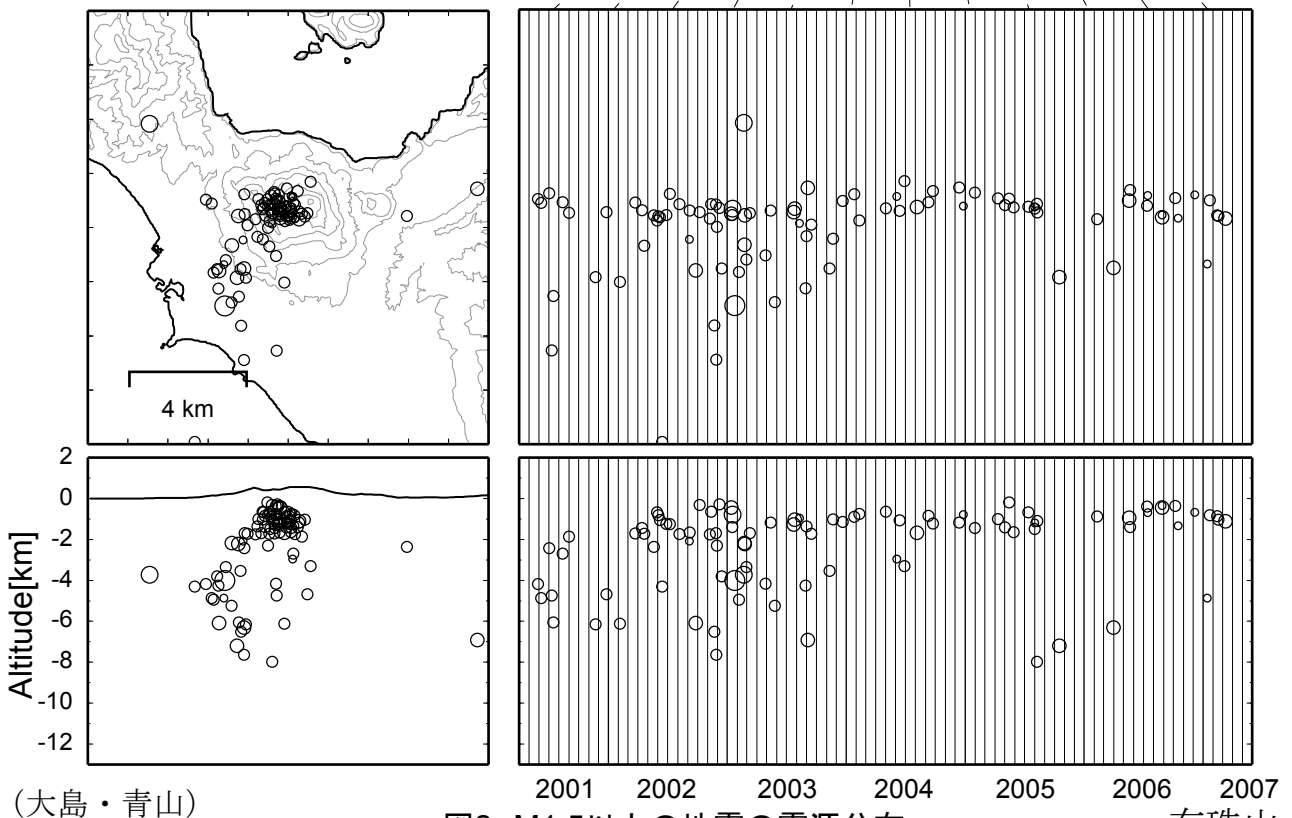


図1. 1977年噴火前後の10年間および2000年噴火前後の10年間の月別地震回数



(大島・青山)

図2. M1.5以上の地震の震源分布

有珠山